



「2024ミス日本みどりの大使」安藤 きらりが 特色を活かした新たな活動をスタートします！

- ～①自然体験プログラムの提供、②ボードゲームのゲームマスター、
③能登ヒバのチャリティ・ピンバッチの協力呼びかけ等を開始～

- 「ミス日本みどりの大使」は、森林・林業・木材業界や農山村地域の現場に足を運び、消費者や次世代の目線から実体験をしながら、その重要性や魅力、現場が抱える課題を分かりやすく発信する役割を担っています。
- そして、「ミス日本コンテスト」は、SDGsの17分野に関連した社会課題を抱える業界等と連携しながら、課題解決に向けた行動を呼びかける経験の積み重ねることで、将来に活躍が期待される女性リーダーを育成を目指す「人材育成プログラム」です。その為、受賞者の特技や興味・関心と、森林・林業・木材業界を掛け合わせた独自性のある活動を生み出すことで、社会課題の解決と受賞者のキャリア形成に繋ぐ取組を進めています。
- 本年、「2024ミス日本みどりの大使」に選出された安藤きらりは、学生時代に子どもの保育・教育に携わる中で、子どもたちのリアル体験の機会が減少している状況に問題意識をもち、将来は次代を担う子どもたちの教育活動に従事することを目指しています。
- こうしたことから、1月に「みどりの大使」に選出されて半年間で50件以上のイベント等に出演してきましたが、併せて以下の通り、資格取得やOJT研修の実施、能登半島の復旧支援活動に参加する中で、新たに子どもを対象にした活動や復興支援活動も行えるようになりました。
- 是非、添付のプロフィールをご参照いただき、各種機会での活用をご検討ください。

【TOPIC①】「自然体験活動指導者（NEALリーダー）」を取得！



- 山梨県北杜市清里で行われた「全国体験活動指導者認定委員会」（事務局：(独)国立青少年教育振興機構）が認定する「自然体験活動指導者認定制度」の養成講座を受講し、5月4日の「みどりの日」に「NEALリーダー」の資格を取得しました。
- 同資格を活かして、国民の祝日・山の日（8月11日）には、同地で開催される『やまなして過ごす「山の日」フェスタ2024』において、指導者として自然体験プログラムを提供し、山に親しみ、山に学び、山と生きることを呼びかけます。（別添1）

【TOPIC②】林業・木材産業を題材にしたボードゲームのゲームマスターに！



- 近年、林業・木材産業に馴染みが無い子どもたちの興味・関心を育み、主体的な学びを促すボードゲームの開発が進んでいます。その中で、「セーザイゲーム」（熊野林星会）、「きこりものがたり」（(一社)東京学芸大Explayground推進機構）のOJT研修を受けることで、「ゲームマスター」として携われるようになりました。（別添2）
- 11月には、愛媛県で開催される「緑の少年団」結成記念行事等で、地域の林業関係者と連携して、小中学生にボードゲームを活用した「森林教室」を行います。

【TOPIC③】能登ヒバを活用した「チャリティ・ピンバッチ」への協力を呼びかけ



- 安藤きらりは、能登半島地震復旧支援に向けて、ボランティアとして避難所等への木製組立て什器の寄贈活動に参加したり、能登ヒバを活用した「緑の募金（能登半島地震復旧支援事業）チャリティ・ピンバッチ」の製作に携ってきました。
- そこで、イベント等において、「緑の募金（能登半島地震復旧支援事業）」による支援活動の紹介や、チャリティへの協力の呼びかけを行えます。（別添3）

＜本件に関するお問合せ先＞

一般社団法人ミス日本協会 専務理事 和田健太郎

TEL : 03-5323-0781 Mail: 1950@missnippon.jp WEB: <http://www.missnippon.jp/>



＜山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター＞

国民の祝日・山の日(8月11日)に『やまなしで過ごす「山の日」フェスタ 2024』を開催！

～山梨県北杜市で「自然体験活動指導者(NEALリーダー)」を取得した

「2024ミス日本みどりの大使」も、オリジナル・プログラムを提供！～

「[山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター](#)」(山梨県北杜市、指定管理者;(公財)キープ協会)では、「[国民の祝日・山の日](#)」(8月11日(日・祝))を中心に、山梨県等が呼びかけて、県内で61の行事が登録されている「[やまなしで過ごす「山の日」](#)」の記念イベントとして、『やまなしで過ごす「山の日」フェスタ 2024』を開催します。

8月11日(日・祝)には、(公社)国土緑化推進機構・(一社)ミス日本協会が選定する「[2024ミス日本みどりの大使](#)」の安藤きらりさんも指導者としてプログラム提供を通して、一緒にイベントを盛り上げます！

安藤きらりさんは、山梨県北杜市清里高原で開催された指導者講座を受講し、今年5月4日の「国民の祝日・みどりの日」に、全国体験活動指導者認定委員会による「[自然体験活動指導者](#)(NEALリーダー)」の資格を取得しています。今回は、山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する日である「国民の祝日・山の日」に、その資格を取得した清里高原の地でのプログラムを通して、次代を担う子どもたちに、山に親しみ、山に学び、山と生きることを呼びかけます。

- ・企画名 : 『やまなしで過ごす「山の日」フェスタ 2024 ～八ヶ岳で過ごす山梨 山の日～』
- ・日時 : 記念イベント／8月11日(日・祝) 10:00～12:00、13:00～15:00
キャンペーン期間／2024年8月3日(土)～8月18日(日) 9:00～18:00(随時)
- ・場所 : 「山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター」園地及び館内
(山梨県北杜市大泉町西井出石堂 8240-1／清泉寮向かい)
- ・内容 : 期間中、随時以下のプログラムを実施します。

ガイドウォーク (8/5～9を除く期間中毎日)	レンジャーが自然の楽しみ方や旬の見どころを紹介
丸太で遊ぼう！	丸太と竹筒で、木のボール等を自由に転がしたり遊んだりできるコーナー
木育おもちゃコーナー	やまなし森林環境教育・木育推進協議会が貸し出す県産木材のおもちゃに触れる遊び場を設置
みんなのあそびば ・まなびば	レンジャーによる夏の遊び方の提案コーナーや、自由研究の応援コーナー等を設置
清泉寮やまねミュージアム	写真やぬいぐるみ等のハンズオン展示で、ヤマネとヤマネの暮らす森、その森を未来へつなぐための提案を紹介
★森人(もりんちゅ)と あそぼうコーナー(8/11のみ)	小さな人形をつかって、小さな生き物目線で森を楽しむコーナー(担当:安藤きらり(ミス日本みどりの大使))



安藤きらり

ご取材をご希望の方は以下の連絡先までご連絡ください。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター(担当:センター長 鳥屋尾(とやお))

TEL: 0551-48-3795 E-mail: t.toyao@keep.or.jp

ゲーム きこりものがたり

販売・
レンタル
開始!



人工林育樹サイクル（植樹・間伐・伐採・販売）を
通して日本の森林問題が学べるボードゲームです

ボードゲーム「きこりものがたり」とは

「きこりものがたり」は木を植え伐採するゲームです。値段の変動や10年に1度の災害を乗り越えながら販売・利益を出す活動を通して、現在の日本の森林問題を追体験できるボードゲームです。

小学校5年生（社会）の単元の導入や、森林体験・野外活動のイントロダクション、野外教育施設の雨プログラムとして活用いただけます。小学生から大人まで夢中になり、ゲームの最後には日本の人工林が放置されている問題を追体験できます。

このゲームは未来の森の教室ラボメンバーたちで学んだことをもとにハンドメイドで製作しています。

【通常版】

販売価格：16,500円（税込）

【レンタル版】

1セット：1ヶ月ごと（11,000円）、イベントごと（2,200円）

セット内容：アクリル製ケース、プレイシート、木のピース一式、マネーカード一式（組み立て式専用カード立て付き）、説明書、ゲームマスター用シナリオ、イベントカード、実施者向け解説動画（購入者限定URL）

納期：1週間から10日程度で発送いたします

●プレイ人数：2～6人 ●対象年齢：6歳以上

●箱サイズ：316×220×58mm

★各種ケースなどを簡素化した【簡易版】（7,700円税込）も
ございます。ゲーム自体は同様にプレイできます。

★いずれも送料は実費となります。



販売はこちら



レンタルはこちら

木育ガール
「キキちゃん」による
やってみた動画



企画・販売：（社）東京学芸大Explayground推進機構 未来の森の教室ラボ
お問い合わせメール：ffclassroom-lab@explayground.com（担当：宮村）



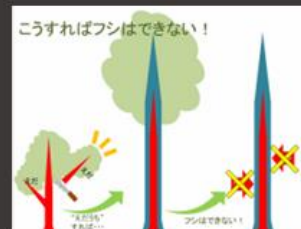
JAPAN WOOD DESIGN
AWARD
ウッドデザイン賞2023
優秀賞(林野庁長官賞) 受賞
ハートフルデザイン部門



セーザイゲームとは？

いくつかの体験(遊び)を通して製材所経営を疑似体験することができ、仕組みを学べる参加型のプログラム群で、原木市場で重要となる「目利き」や「競り」の要素や、製材業で重要である「木取り」を遊びながら学べる製材所経営シミュレーションボードゲームです。

セーザイゲームの流れ①

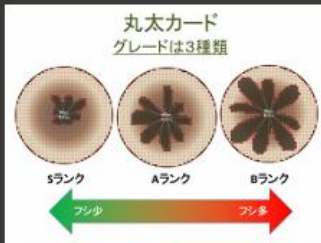


①林業、林産業の大まかな流れを説明。節材とムジ材(A材)の価値の差ムジ材をつくるために枝打ちなどの作業について、A材をつくるために山でコストをかけて丹念に木材を育てていることを説明

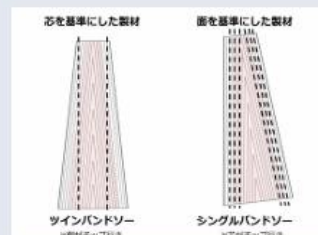
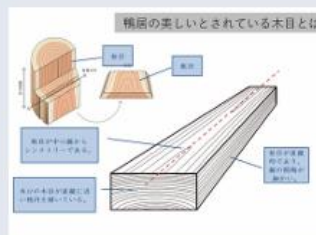
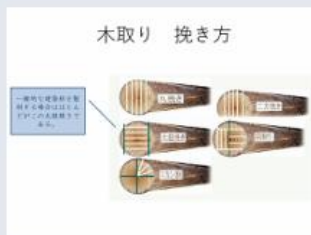


②セーザイゲームの遊び方を説明し、ゲームがスタートし丸太の仕入がスタート各自が原木の競りに参加し、自ら目利きした丸太を本物さながらの原木市かのごとく丸太を競り落としていく

セーザイゲームの流れ②



③ 競り落とした丸太を製材する。丸太カードには3つのサイズと3段階のグレードがあり製品カードを置いて木取りしていく。製品カードには節とムジの価格差が記載されており、丸太の節をかわしつつ、隙間のないよう歩留まりを計算しながら製材を進め、売上高を競う



④ セーザイゲーム終了後の座学。ゲームで体験したことに対し、リアルな製材について講義を行う。様々な木取りや、ノコの入れ方の違いによる製材品の木目の違いなどを学ぶ。これにより、良質な木材の価値を上げるには高い製材技術が必要であることを感覚的に学ぶことができる。

セーザイゲームの効果

木材を見る目が変わる

なぜ節があるのか、どうすればムジが挽けるのか、製材歩留まりとはどういう概念か、どの部位でどんな材がとれるかが理解できることで、木材の価値を正しく判断することができるようになる。

言語が共有化される

2番玉、元玉、芯去り、ムジ、A材、側、赤身...
などなど製材所が普段使う専門用語が通じるようになり、川上と川下の距離が縮まることによって、お互いのコミュニケーションが深まる。

製材という仕事の価値を知る

製材(木取り)の仕方によって売上が変わるということを体感することで、丸太の価値とは製材が決まることが理解できる。
コストダウン一辺倒の製材ではなく、良質な丸太(A材)を活かす製材技術の存在を伝える事ができる。





復興アクション「森のチカラで、日本を元気に。」

「能登ヒバ」のチャリティ・グッズで、復興アクション！



「緑の募金」復旧支援使途限定募金（地震被害：能登半島地震復旧支援）

「緑の募金」による「緑と木の温もり」を活かした能登半島地震復旧支援のシンボルとして、「能登ヒバ」を使用し、石川県内で加工した「チャリティ・ピンバッチ」を製作しました。

「能登ヒバ」を使ったピンバッチへのチャリティで、能登半島における「緑づくり」「木づかい」「仕事づくり」を応援できます。「復興アクション」へのご協力、よろしくお願いたします。

「緑の募金」
チャリティ・ピンバッチ

500円以上/個のチャリティで頒布

「緑の募金」復旧支援使途限定募金（地震被害：能登半島地震復旧支援）

（公社）国土緑化推進機構では、「緑の木の温もり」による復旧に向けて、「緑の募金」復旧支援使途限定募金により、「①避難所等への木製品の提供（木づかい）」、「②仮設住宅団地等における緑化活動等の支援（緑づくり）」等に取り組んでいます。

緑づくり
（森林整備・緑化支援）

仮設住宅団地等における緑化活動や被災地の森林復旧等を支援。地元の間伐材等を使用したプランターの提供等。

木づかい
（生活環境改善支援）

避難所等の共用スペースの下駄箱や支援物資整理棚等から、居住スペースの生活用品の整理棚等を提供。

仕事づくり
（雇用創出支援）

能登半島等の石川県産の木材等を使用し、石川県内で加工・製作を通して、被災地域周辺での雇用創出を支援。

「ピンバッチ募金」への協力方法

- お申込み**（10個分以上の募金協力者）
国土緑化推進機構ホームページの「**申込フォーム**」に必要事項を入力してお申込み下さい。
<http://www.green.or.jp>
※「トピック」の欄からお入り下さい。
- ピンバッチの到着・お振込み**
ピンバッチの到着後、同封した「振込用紙」（振込手数料無料）で、募金額をお振込みください。

- ✓ 職場や店頭、行事等において「募金箱」を設置して、幅広い方々に「ピンバッチ募金」等への協力を呼びかけて頂くこともできます。
- ✓ 継続的・組織的に「緑の募金」の呼びかけにご協力いただける場合は、「ピンバッチ」や「募金箱」等の管理を行う方が「緑の協力員」にご登録いただければ、パンフレットや緑の羽根などの様々な募金資材を送らせて頂きます。
- ✓ ご検封頂ける場合は、（公社）国土緑化推進機構のホームページをご覧頂るか、お問合せ下さい。

「アテ（能登ヒバ）」について

- 「アテ（能登ヒバ）」は、石川県の「県木」として広く県民に親しまれるとともに、抗菌・防腐・防虫作用に優れた「ヒノキチオール」が多く含まれており、輪島塗から寺社建築・建具などでも重用されています。
- さらに、日本森林学会により「能登のアテ林業」が「林業遺産」に、国連食糧農業機関（FAO）により「能登の里山里海」が「世界農業遺産」に選定されており、「アテ（能登ヒバ）」は能登半島で未来に引き継ぐべく貴重な地域の財産と言えます。
- 「アテ（能登ヒバ）」を活かした「能登半島地震」の復興に向けて、「復興アクション」にご協力をお願いします。

- ✓ （公社）石川県木材産業振興協会では、「能登ヒバ」を活かした「能登半島地震」復興支援活動に取り組んでおります。
- ✓ 復興支援活動にご関心をお寄せ頂ける場合は、（公社）石川県木材産業振興協会までお問合せ下さい。

お問い合わせ先

全般・募金について

（公社）国土緑化推進機構（担当：募金部）
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館5階
フリーダイヤル：0120-110-381 Tel：03-3262-8437
Fax：03-3264-3974 E-mail：bokin@green.or.jp

グッズ・発送について

（公社）石川県木材産業振興協会（担当：下平）
〒920-0211 石川県金沢市湊2-118-15
TEL：076-238-7746 Fax：076-238-7725
E-mail：iskenmoku@kenmoku-ishikawa.jp